震災訓練を実施します

今年度は、校区全域での訓練を次のとおり実施します。

11月24日(日)9:00~12:00

川東小学校運動場

避難・救護・消火等の参加訓練、炊き出し、

災害時避難行動要支援者安否確認訓練も併せ

て行います。



-環境・安全部会-



◎赤い羽根共同募金

地域の福祉、みんなで参加

令和元年度「共同募金運動」にご協力をお願いします。

運動期間 10月1日~12月31日



10月1日 ▶12月31日

場所 安原ふれあい館

◎元気会のごあんない

- ・元気会は川東校区を6つのブロックに 分け、1年間で一巡します。
- ・対象は、70歳以上の方でデイサービ スを受けられていない高齢者です。
- 時間は、10時~13時です。
- ・会費は、軽食の材料代250円程度です。

お申込みは自治会内 回覧板です!

		地坝	「「月、、」」 一一 一 一 一 一 一 一 一 一		
	2	日時	10月31日(木)	場所	川東コミセン
		地域	川東下(柳原、立満、下	川原、龍	満池西、東高須、川東団地、新開 等)
	3	日時	11月21日(木)	場所	川内原上部会館
		地域	川内原(下嫁坂、岡の峰団地、光栄、笠山、北原 等)		
	4	日時	12月 5日(木)	場所	東谷コミセン
		地域	東谷全地域		
	5	日時	12月13日(金)	場所	川東コミセン
		地域	日生団地、飯田原、池奥、丸山、飯田原団地、龍満ミサワ 等		
	6	日時	1月23日(木)	場所	川東コミセン
		6) 地域	力石、公城、須賀、釈迦堂、末角、本町、西分、三春、漆原、		
			川上、岩崎、林ケ内、国	国政、馬	背、一小路、新町、新池西団地 等

	川東校区各団体の行事予定				
		行 事	対 象 者	関係 団体	連絡先
		10 月	神無月		
20	日	校区一斉清掃(第2回 予備日:27日)	一般	衛生組合協議会	879-4215
23	水	元気会 (安原ふれあい館)	70才以上、デイサービス非利用者	福祉委員協議会	879-2380
31	木	元気会 (川東コミセン)	70才以上、デイサービス非利用者	福祉委員協議会	879-2380
		11 月	霜 月		
10	昔	川東ふれあい龍桜まつり2019	一般	文化祭実行委員会	879-4215
17	日	保健委員会研修会(第2回)	一般	保健委員会	879-4215
21	木	元気会(川内原上部会館)	70才以上、デイサービス非利用者	福祉委員協議会	879-2380
24	日	川東校区震災対策訓練(川東小学校運動場)	全校区	校区コミュニティ自主防災会	879-4215
		12 月	師 走		
2	月	ふれあい広場 (川東コミセン)	70才以上の方	福祉委員協議会	879-2380
5	木	元気会 (東谷コミセン)	70才以上、デイサービス非利用者	福祉委員協議会	879-2380
8	日	校区河川清掃	一般	衛生組合協議会	879-4215
13	金	元気会 (川東コミセン)	70才以上、デイサービス非利用者	福祉委員協議会	879-2380
		1 月	睦月		
23	木	元気会 (川東コミセン)	70才以上、デイサービス非利用者	福祉委員協議会	879-2380
26	日	高松エアーポートクリーン作戦	一般	衛生組合協議会	879-4215

日時 10月23日(水)

川東校区 コミュニティだより

No. 51 **令和元年**10月 発行

E絡先 広報部会事務局: 879-4215

川東校区の登録人口 (令和元年9月1日現在) 対前年同月比

人口 7. 371 (-125) 男性 3,599 (- 68) 女性 3,772 (- 57) 世帯数 3.189 (-2) 市人口 427, 168 (-1, 025)

川東ふれあい龍桜まつり2019のご案内

日時:令和元年11月 9日(土)9:00~16:00

 $10 \ \exists \ (\ \exists) \ 9:00 \sim 14:00$

場所:川東コミュニティセンター、

高松市香川図書館

詳しくは、別紙の龍桜特別号をご覧下さい!

開催日当日は、次のバザーを行いますのでご利用ください。

うどん、いなり、おでん、バラずし、おはぎ 各200円 わた菓子 100円 うどん・いなり・おでんの3品セットが500円(前売りのみ)

★各バザー券を川東、東谷コミュニティセンターで販売中!







- 川東校区文化祭実行委員会 -







『交通事故にご注意!』

夏の暑さも和らぎ、外での活動もしやすくなる時期になってきま

この時期にどうしても増加する傾向にあるのが交通事故です。健 康のため朝夕のウォーキングをする人が増加します。また日没時間 も早まり、帰宅する時には真っ暗になっている時もあります。

帰宅するまで気を抜かず、車の運転手、歩行者等それぞれが交通 ルールを守って1件でも多くの事故が減るように協力お願いしま 香川交番 所長 赤城 新太郎



「令和元年度川東地区敬老会」を開催しました。

ー福祉グループー

去る、9月14日(土) 10時より、川東地区敬老会をコミュニティセンターで開催いたしま した。

この敬老会は、「多年にわたり社会に尽くしてきた老人を敬愛し、長寿を祝う」主旨で毎年開 催しています。本年度の敬老会に招待された該当者は、1,201名(75歳以上・施設入居者 以外)でした。

式典は、10時から10時30分、式辞・記念品贈呈・来賓祝辞が行われ、休憩をはさんで1 2時まで招待者に余興を楽しんでいただきました。更に、今後の長寿とご健康をお祈り申しあげ ます。

敬老会対象者数 (昭和19年12月31日以前に生まれた方)

地 区	男	女	計
川内原	69	93	162
川東下	130	188	318
川東上	256	325	581
東谷・安原	55	85	140

記念品贈呈者数

区 別	対象数	贈呈品
88歳(米寿の祝い)	55名	金2万円
99歳(白寿の祝い)	3名	金3万円
金婚祝い	4組	表彰状・銀杯



福祉グループ 事務局長 鶴見秀信

保健委員会研修会を開催しました。

-保健グループー

7月2日(火)りつりん病院脳神経外科部長森﨑訓明先生と、インストラクター資格所有看護師柿下 真由美先生による講演と軽い体操の実践がありました。

当日は、予想以上の大勢の方に参加していただきありがとうございました。

認知症とは何らかの病気によって起こる病状や状態の総称です。老化によるもの忘れと「認知症」は ちがいます。昨今「認知症」という言葉が一人歩きしているように思われます。正しく理解して明るく 元気に健康寿命を延ばしましょう。

保健委員会 事務局長 白川早苗

<保健師の健康一口メモ> 何が違うの?インフルエンザと風邪の違い

インフルエンザは突然現れる高熱、頭痛、関節炎、筋肉痛など、全身の症状が強く、重症化しやすい のが特徴です。

いわゆる"風邪薬"は、局所的な症状を和らげることはできますが、インフルエンザウイルスに直接 効くものではないので、「単なる風邪」と軽く考えず、医療機関を受診して適切に治療しましょう。

<風邪との違い>

	インフルエンザ	風邪
発 病	• 急激	・比較的ゆっくり
症 状	・発熱、悪寒、頭痛から症状がみられはじめる	・鼻やのどの乾燥感やくしゃみから症状がみら
	発熱(38~40℃の熱が3~4日間続く)や	れはじめる
	筋肉痛、関節痛、だるさなどが5日間ほどみら	・鼻水が出る、微熱が出る
	れる	
症状の部位	・強い倦怠感など全身症状	・鼻、のどなど局所的
合 併 症	・気管支炎、肺炎が生じることがある	・まれ

高松市保健センター 保健師 藤川万里

(部会構成団体の紹介)

~昔なつかし川東夏まつりを終えて~

8月17日(土)今回7回目を迎えた夏まつりを無事開催することが できました。

今回は企業協賛金の数が増えたことから、チラシサイズもアップし、 打上げ花火も190発あげることができ、これも協賛して頂いた沢山の 方々に感謝しております。

この祭りは『世代間交流による明るく住みよいまちづくり』を主軸に 地元に伝わる盆踊りの継承をしよう!とサブテーマを『和~踊って つなごう伝統文化』としています。 大人から子どもまで櫓を囲み、 生歌に生三味線で盆踊りをしている校区は少ないようで、これを未来に繋

- 生涯学習部会 -

(川東地区夏まつり実行委員会)

げていけるといいなぁと思っています。 また、毎年バザー部で仮装しているのですがお披露目の場 がなかったので、今年初めての試みとして盆踊りの休憩時間 にお披露目をして、そのまま皆と一緒に盆踊りをするという 企画をしてみました。思った以上に子どもたちの反響が大き く、夏の思い出として心に残るといいなぁと思いました。 そして、来年にむけて第8回のポスター募集も始めまし た。ポスターに採用された方は商品券5,000円分を贈

> 住民自ら作る祭りとして、来年がより良くなるよう頑張り たいと思います。 夏まつり実行委員会 事務局長 鎌田直子

呈! 詳しくは全戸配布の募集要項をご覧ください。

『谷に響く子どもたちの笑い声』 ~川東小学校4年生東谷学習~

今年は8月31日(十)に川東小学校4年生の東谷学習を行 いました。

お天気が少し心配なところもありましたが、例年のように気温 が高くなかったので活動はしやすかったようです。

午前中はうどん打ち体験に川遊びと歌舞伎体験と、午後から は農業体験と炭焼き体験に川遊びと活動しました。

午後からは雨が降り出してしまいましたが、なんとか予定し ていた行事が消化でき、子どもたちは楽しそうに活動できまし

昼食のうどんでは、私は大当たりを引き(笑)一反木綿のよ うなうどんを食べました。

私たちが子どもの頃はどの家でもうどんを打っていたのです が、今では自宅でうどんを打つ人たちも少なくなったようで、 東谷のおじいちゃんたちと楽しそうにうどんを打つ子ど もたちをみていると、大切な行事だなぁと感じました。

事前準備や当日のお手伝い等、東谷のボランティアの方や保 護者の方、そして先生方と大変なことではありますが、ちゃん と子どもたちの記憶に残る行事になっているので皆で 協力しながら残していきたいと思います。

- 東谷コミュニティ部会-



副センター長 鎌田直子